



すべてのゆかいな仕事人におくるリトルマガジン

仕事文脈 vol.15

特集：時間問題

2019年
11月下旬



カバーイラスト makomo

編◎仕事文脈編集部 定価◎本体 700円+税
判型頁数◎A5判・96頁 ISBN 978-4-907053-39-0

すべてのゆかいな仕事人のためのリトルマガジン『仕事文脈』、今回の特集は「時間問題」。すごい勢いで世の中が変わっている。おそろしく変わらないこともある。時間はどこでも同じく流れ、過去も今も未来も誰にでもあるはずなのに、使い方、感じ方、見えている景色がこんなにも違うのはなぜだろう。年齢、時代、効率、経験、歴史、それぞれにある時間と仕事のいろいろ。

イ・ランのHDD『わたしが30代になった』刊行記念トークイベントより
ギグ・エコノミーと働く時間の「自由」の問題 西口想 (労働団体職員)
「今が最高！」って思っほしい 音楽と時間対談 Butaji × 伊藤暁里 (Taiko Super Kicks)
劫と刹那 浦上哲也 (住職)
いつか私も天竺に行けますか 餅井アンナ (ライター)
研究者ばかり狙って婚活しています～“床ごはん女子”がテーブルに着いて料理を食べられるようになる練習～ めるし (ライター・臨床心理士)
小説・魔女の孫娘たち 兼柳綾 (出版社勤務)

■ムダ(だったかもしれない)な時間は今
目的のない、ある種の熱量から使った時間を今につなげている人へのインタビュー
■なぜこの営業時間？
当たり前前の営業時間で何だろう。長い休み、少ない営業時間、普通じゃない時間帯の営業をしている店主にその理由を聞く
■平成生まれ30歳・モヤモヤ対談
石橋友也・菅間碧
ゆとり世代が30歳になってしまった。当事者の惑いと悩み

◎連載

辻本力「〈聞く〉という仕事」／浪花朱音「upić się warto (酔っ払うことに価値がある)」／堅田香緒里「さわる社会学」／太田明日香「35歳からのハローワーク」／チサ「虹色眼鏡」／さのかずや「無職の父と田舎の未来」／文脈本屋さん・taramu books & cafe / 仕事回文 ほか

JRC 宛
FAX : 03-3294-2177

◎取次 = JRC tel 03-5283-2230 fax 03-3294-2177
JRCを通して全ての取次への出荷が可能です。

返品は無期限で承ります
【返品了解者：宮川】

貴店番線印	ご注文数	タバックス	人文・社会・リトルプレス	返品 条件 付き 注文 文 扱い
		仕事文脈 vol.15 特集：時間問題	2019年11月下旬発売 / 本体 700円+税 / 978-4-907053-39-0 新刊	
		仕事文脈 vol.14 IT、AI、IoT、えっ？	700円+税 / 978-4-907053-28-4	
		仕事文脈 vol.13 悩み、うざい	700円+税 / 978-4-907053-24-6	
		仕事文脈 vol.12 お金文脈	700円+税 / 978-4-907053-24-6	
		仕事文脈 vol.11 もしもし、体	700円+税 / 978-4-907053-22-2	
ご担当	様	仕事文脈 vol.10 Don't work too hard	700円+税 / 978-4-907053-19-2	